

広 報

みなみふらの

- P 2～3 沖縄県本部町親善交流事業
- P 4～5 まちの出来事
- P 6～10 移動町長室
- P 11 まちの民生委員・児童委員を紹介します
- P 12～13 カメラレポート
- P 14 地域おこし協力隊活動記^⑭
地域おこし協力隊の着任
- P 15 令和7年第1回 富良野広域連合議会定例会報告
- P 16 教育委員会通信
- P 17 南富高新聞
- P 18 ぽのお
- P 19 子育て支援センター「ぷっこ」だより
保育所の元気な子どもたち
町ホームページで求人情報を掲載しています
南富良野町の公式SNSの登録をお願いします
寄附・寄贈
- P 20



南富良野町公式 LINE に登録して、
カラー版広報誌を見よう



お持ちのスマートフォンで
読み取ってみましょう!!

3

2025.MARCH No.828

沖縄県本部町親善交流事業（南富良野西小学校交流学习）
（1月29日：国設南ふらのスキー場）

沖縄県本部町交流団の皆さん ようこそ



「友好の町」沖縄県本部町と、平成3年から子どもたちの親善交流事業が行われています。

32回目を迎えた今年は、1月27日から1月31日まで4泊5日の日程で、本部町から22名の交流団の皆さん(小学5年生16名、随行者6名)が本町を訪れ、町内の児童と交流を深め、冬の北海道を体験しました。

交流団の皆さんは、初日、本部町を早朝に出発し、午後3時半過ぎに本町に到着しました。

初日の夜に保健福祉センター「みなくる」で開かれた歓迎会では、高橋町長の歓迎挨拶に続き、本部町交流団安里団長から「南富良野町の皆さんとの交流を通して、子ども達の成長を期待しています。」と挨拶されました。本部町の児童からは「スキーやワカサギ釣りが楽しみです。」「ホ



▲本部町児童によるエイサー披露(歓迎会)

ームステイで交流を深めたいです。」と一人ひとりから自己紹介や交流事業の抱負が発表された後、本部町児童による三線(さんしん)、琉球空手、エイサーが元気に披露され、会場から大きな拍手が送られました。

2日目、午前中に南富良野小学校を訪ね、5年生児童との交流学習が行われ、雪遊びなどで交流を深めました。午後からは、JAふらのシレラ富良野工場見学や北海道の生活ならではの機械を使用した除雪体験のほか、空知川スポーツリンクスでカーリングを体験し、悪戦苦闘しながらも最後にはミニゲームを楽しみました。

3日目は、午前8時からかなやま湖でワカサギ釣りを体験し、たくさん釣り上げたワカサギを試食しました。午前10時からは、本部町の児童の多くが楽しみにしていたスキー体



▲カーリング体験

験を行い、南富良野西小学校の児童及び先生方やスキー連盟の皆さんなどから指導を受け、全員が滑れるようになりました。夜には、ホームステイ先の各家庭で、各々が交流を深めました。

4日目、交流団の児童はホームステイ先の家族に見送られ、本町を離れ札幌市に移動しました。札幌市内では、札幌時計台や大倉山ジャンプ競技場などを見学し、夜は北海道名物のジンギスカンを味わい、宿泊先のホテルまで地下鉄の乗車体験を行いました。

最終日、たくさん思い出を胸に新千歳空港から沖縄県本部町への帰路につきました。

今年6月下旬には、本町の6年生が、南富良野町の交流団として本部町を訪問する予定になっています。



▲スキー体験



友好の町 南富良野町・本部町



南富良野町×北海道ガス株式会社 脱炭素プロジェクトでゼロカーボンシティへ

1月20日、札幌市において、町と北海道ガス株式会社は、森林J-クレジットにおける地産地消プロジェクトの開始報告会を行いました。

町有林1244ヘクタールを活用し、8年間で約1万3000トンのCO₂クレジットの創出を予定しています。このクレジットは、町内で排出されるCO₂の一部をオフセットし、実質の削減を目指します。



北海道ガス株式会社は、地方自治体の所有林を対象としたJ-クレジット創出支援を行うのは、初めての取り組みとなります。

南富良野町は令和4年6月に「2050年までにCO₂実質排出ゼロを目指す」とゼロカーボンシティを宣言しており、今後も持続可能な社会の実現に向けて、地域資源を活かした取り組みを進めていきます。

南富良野の観光について考えよう!! 南富良野観光推進セミナー開催

南富良野まちづくり観光協会主催による「南富良野観光推進セミナー」が1月20日、南富良野情報プラザで行われました。

1月から毎月1回のセミナーを予定しており、第1回目は町教育委員会 大光明宏武 主査を講師に「本町に生息する幻の魚【イトウ】について考えよう!」と題した講演が行われ、約20名が参加しました。

イトウは、道内各地で絶滅又は絶滅寸前になっていることに対し、町内における推定個体数は近年増加傾向にあることを説明されました。これは、イトウの生息条件である豊かな自然環境があることだと述べられました。



講演後のパネルディスカッションでは、町企画課辻澤均課長が、「町イトウ保護管理条例」を説明し、町内在住の釣りガイド荒木広大氏はイトウ釣りを楽しむ観光客の現状について、説明をされました。

最終回となる観光セミナーは、3月10日を予定しています。電話、二次元コードのいずれかから申込みください。

▼ 申し先

南富良野まちづくり観光協会

☎ 39-7000



新しい仲間との絆を深めよう!! なんぶ移住者交流会を初開催

1月24日、役場大会議室において、「なんぶ移住者交流会」が初めて開催されました。

当日は、町に移住してきた方や地元住民の約20名が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中で交流を深めることができました。

参加者は、自己紹介や移住してきた理由を紹介した後、移住してきて感じたことや趣味に関することなどを話され、それぞれ交流を深めました。

遠方からは、道外から移住してきた参加者もあり、「大自然に憧れて移住した」、「山の近くに



住んでいて、玄関でスキーを履いて、そのまま山に行けるのが嬉しい。」など話されていました。町企画課では、町職員と移住者同士がオンラインでコミュニケーションを取れるLINEグループ「なんぶ初心者交流プロジェクト「新しいつながり」」を開設しています。二次元コードを読み込んで登録できますので、ぜひご登録ください。

▼問い合わせ先

企画課企画振興係
52・2115



冬のかなやま湖を彩る

アイスキャンドルナイト開催

2月1日、かなやま湖畔キャンプ場にて南富良野まちづくり観光協会、南富良野アイスキャンドル愛好会（糠谷雄次会長）の共同主催のもと、南富良野町振興公社や町有志団体の協力により「かなやま湖アイスキャンドルナイト」を開催しました。

この企画は昨年に引き続き観光庁の事業の採択を受け、冬季の観光客誘客と町民の皆さんに楽しんでもらうことを目的に実施され、会場では「アイスキャンドル」や、「スウェーデントーチ」に火が灯されるとともに、キャンプ場内の柳の木がライトアップ



され、午後6時には花火が打ち上げられました。初めての試みとして、キッチンカーの出店やスノービル・スノーラフティング体験、南富良野高等学校ボランティア同好会による温かい飲み物の販売が行われました。



当日は海外からのツアー客15人のほか、町内外から多くの方が訪れ幻想的な風景を楽しんでいました。

協働のまちづくりに向けて 令和6年度 移動町長室



自治会活動推進条例に基づき「移動町長室」が10月30日の下金山地区を皮切りに11月29日の幾寅地区まで、町内5地区の会場で開催され、59名の町民の皆さんが出席されました。

この移動町長室は、行政の執行状況などの報告や、まちづくりに対する住民の方々の意見や提言を直接お聞きする機会として、各地区の町内会や自治会の協力をいただき実施いたしました。

各会場では、高橋町長の挨拶後、各課長等から情報提供で本年度の行政の執行状況として、農業、林業、保健・医療、子育て支援、広報・広聴、道路、消防・救急、町の重点施策である人口減少・過疎化対策、時代の潮流を踏まえた対応、教育環境の向上などのほか、町が取り組んでいる主な事業や課題について説明し、ご理解とご協力をお願いしました。

その後、懇談に入り、出席された皆さんからは、農作物被害による鳥獣対策、町道の整備、移住体験住宅、道の駅やなんぷうアドベンチャーパークなど様々な質問や要望が出され、町の考え方や対応策などの意見交換を行いました。

これらの要望などについては、その緊急度や効果などを勘案し、財源の許す限り実現化に向け努力をしてまいります。

本編では、移動町長室で皆さんからお伺いした意見、要望並びに町からの回答について要約し、掲載いたします。

また、同様な質問については、まとめて掲載します。

◆各地区開催状況

地区名	開催日	出席者
下金山	10月30日	16名
落合	10月31日	15名
北落合	11月5日	4名
金山	11月6日	13名
幾寅	11月29日	11名

※金山地区は車座ミーティング形式での開催

▼下金山地区

意見・要望

鳥獣害の捕獲頭数は過去よりも減っていると思うが、どれぐらいなのか知りたい。

回答

9月末現在、鹿は486頭、ウサギは5頭、熊は10月30日現在、21頭、アライグマは20頭となっている。

意見・要望

それぞれの自治会館に車椅子を置いて欲しい。

回答

各自治会館に配置するようにはします。

意見・要望

町の補助や実費で電気柵を設置しているが、それでも防ぎきれない。今後でも電気柵などの助成を続けて欲しい。

回答

皆様方の意見等を聞きながら、検討を進めていきたいと思います。

意見・要望

木が伸びて道路に飛び出しているので、低いところだけでも処理して欲しい。

回答

現地を確認して対処します。

▼落合地区

意見・要望

下金山の作倶楽の野菜が幾寅で買えるようにならないか。

回答

野菜の品数や数量、人員を確保するのが厳しいというのが課題となっている。6月中旬より10月上旬の毎週火曜日16時から1時間程度で、幾寅保育所前で「お迎えマルシェ」を行っており、作倶楽の一部商品を販売する取り組みを行っているので、ご利用いただければと考えております。

意見・要望

瓶ごみの袋の販売が終了し、よかつた、不便になった、分かりづらいなどの反応はあったか。

回答

町内の店舗で透明の袋を購入しようとしたが、販売していなかった。

回答

今までのゴミ袋は使えるのか、買いたいの袋はいいのかわからないという問い合わせがありました。

袋については、各店舗にお願いをして販売していただいています。

意見・要望

バス転換後、学生の定期券が現金でしか買えないので、クレジットカードやキャッシュレス決済が使えるようになるのか知りたい。

回答

学生の定期券を購入する場合は、有人窓口で在学証明書の確認が必要となっており、支払い方法は現金払いのみとなっています。

意見・要望

マイナンバーカードを利用した各種証明書のコンビニ交付ができるようにして欲しい。

回答

4月から総務課内にDX推進係を新設しており、町全体でDXを進める中で検討していきます。

意見・要望

図書室について、他の図書館の蔵書が町内で借りれたら嬉しい。

回答

他の図書館から本を借りて配置する取り組みは行っておりません。

しかし、道立図書館の本は、貸し出しができませんので、道立図書館のホームページから予約をしていただくか、それが難しい場合は、教育委員会ですりお手伝いをさせていただきます。

ご希望の本がある場合、図書室内にリクエストボックスを設置していますので

活用してください。可能な限り揃えるようにします。

意見・要望

子どもの予防接種について、小児科医の診察を受けた上で接種をさせたい。富良野市でワクチン接種や町で行っている週1回の予防接種時に小児科医を町内に派遣することは、できないのか。

回答

予防接種前の診察というのは、熱があったり、風邪を引いている場合は、接種は避けるということで行っています。

小児科医でなければその診断ができないことで、ありません。

定期接種については、原則住所のある市町村が行うことになっています。他の市町村で定期接種をご希望される場合は、保健福祉課保健指導係にご相談ください。



下金山地区移動町長室

意見・要望

公営住宅は、犬や猫などのペットと一緒に同居することはできるのか。仮にペットを飼っていて退去される場合、爪の跡があるとか、明らかに臭いがするという状況があったときにクリーニング代や次の入居者に、ここはペットを飼っていません、ということをお伝えしているのかを知りたい。

回答

公営住宅では、ペットは禁止ということで指導をさせていただいています。万が一、飼われていて、部屋などの損傷があった場合には、敷金の中から修復費を出していく、それを超えた場合には、追加でご請求しています。

意見・要望

アレルギー持ちの方もいるかもしれないのでペットを飼っていたという情報は重要だと思うので、情報提供としてあった方が親切かなと思います。

退去するときには、クリーニング代をもらいますという条件にペットと一緒に住める公営住宅があってもいいと思いました。

意見・要望

幾寅に移住体験住宅があるということで、その状況を知りたい。

落合でも、移住体験住宅を整備できる可能性はないのか。

回答

現在まで、4世帯、10人



落合地区移動町長室

の方が利用され、まだ実績として移住された方はいません。

今後も広く宣伝して進めていきたいと思っています。

他の地区からも移住体験住宅を自分たちの地区に置きたいと要望がありますので、空いている公営住宅が改修して使える住宅であるのかを確認していきたくと思います。

北落合地区

意見・要望

狭い道路で急カーブが2箇所ある。その道路を拡幅して欲しい。

また、別の砂利道があり、雨のたびに流されたり、でこぼこになるので整備して欲しい。

幾寅から北落合に上がる道路のセンターラインを引いた方がいいと思う。

鳥獣害駆除について、北落合で駆除してもらってる

人が、早くライフルを持ちたいと言っていて、町の方で何か支援があるとありがたい。

回答

道路については、現地を確認して、検討します。

銃規制については、難しい問題なので、行政として何かできるのか改めて確認をさせていただきます。

意見・要望

町外の知人から、なんぷアドベンチャーパークもキャンプ場も綺麗だったと言われたが、保養センターが残念だったと言われた。

なんぷアドベンチャーパークの日当たりが良すぎで、長時間いれないとも言われた。

回答

保養センターについては、建物も相当古いが、キャンプ場のお客さんにご利用いただいております。

何とかしたいと思っております、今すぐどうするという

お答えはできませんが、努力していきます。

なんぷアドベンチャーパークの日当たりについては、今年度テントを1張設置しましたが、来年は数を増やして設置したいと考えております。

意見・要望

なんぷアドベンチャーパークの冬の活用について、雪山を作ってソリ滑りなどができたら面白いと思う。

乳幼児健診について、事前に書面などで当日の流れを説明して欲しかった。初めてのことだったので、事前に説明をしてくれと安心して受けることができたと思つた。また、健診が午後からで子どものお昼寝の時間とぶつかって機嫌が悪くなるので、時間をずらしたりして待ち時間を少なくするなどの工夫をして欲しい。狭い町なので、顔の見える関わり方やあたたかい関わり方を検討して欲しい。

回答

冬の利用促進については、何が実施できるか検討させていただきます。

職員の対応にあつては、しっかりと寄り添っていくなど丁寧な説明をするようにしていきます。

意見・要望

役場の車は、保険に加入していないのか知りたい。

事故したときに議会で修理代などの協議を見かけるので気になった。

回答

地方自治法の規定で賠償



北落合地区移動町長室

の額を決定する場合や相手方と和解する場合は、必ず

議会の議決が必要になりますので、議会に提出しています。

保険には間違いなく入っています。

▼金山地区

意見・要望

移動町長室は、前段の話や説明が長いと感じる。

事前に資料などを配布しておけば、説明の時間も削減できると思う。職種上、仕方のないことだと思うが、少しずつ検討して欲しい。

回答

できるだけ、話の土俵が一緒になるよう前段に説明をさせていただいている。事前に資料を配って、先に目を通してもらうということは、助かります。

意見・要望

町で助成制度など行って

いるが、ホームページから見れるのか。

回答

ホームページに掲載しています。現在、移住関係のハンドブックも公開中です。

意見・要望

町の補助金制度を使うにしても物凄く手間がかかる。確かにお金の関係なので、簡単にできないのは理解できる。

回答

公金を使うということなので、ご理解をいただきたいと思います。

意見・要望

ある町に小さなお店や商売をする人が集まっているが、それはどのように分析しているのか。

回答

地域全体が歓迎ムードでフレンドリーな雰囲気を感じます。

▼幾寅地区

意見・要望

バス運行について、通院や輸送サービスなどの助成制度がありますが、もともとバスの助成があれば利用も増えると思います。

回答

利用促進について、根本的にこれだという解決策がないのが現状です。今後、利用実態や町民の皆さんの意見も聞きながら、促進策を検討したいと思えます。

意見・要望

太平橋について、今後の予定を知りたい。MIZBEステーションができて、どのようになるのか知りたい。

内藤の冬季期間閉鎖になつている、石勝高原幾寅線の状況について、教えてください。

回答

現在、橋脚と橋台ができあがつて、その上にかかる上部を製作しております。令和8年度に完成を予定されています。

MIZBEステーションエリア内の水防センターは令和8年度、パークゴルフ場は令和10年度からそれぞれ供用が開始される予定となつており、ちよつとしたキャンペーンもできるようなスペースも今計画されています。

また、「かわまちづくり」では、川沿いにカヌーの発着所や、そこで遊べるスペースもできるよう予定されています。

石勝高原線について、これは以前から要望はしていますが、実現は難しいところです。

意見・要望

町民体育館から高校の方へ向かう松井川沿いの道路は、冬になると極端に狭く

なるので、拡幅して欲しい。

回答

道路の拡幅について、検討してまいります。

意見・要望

保養センターやかなやま湖畔のラベンダー園地、道の駅などで石上久美子さんの曲を流したらいいと思う。

回答

ファンでいただけることに本当に感謝申し上げます。応援してくれる声をご本人に届けたいと思います。

意見・要望

国道と町道の交差点があり、春先の雪解け水が溜まる場所がある。

開発局に事情を説明して対策を講じて欲しい。

回答

場所は大方把握していません。

これから要望してまいります。

意見・要望

国道と町道の交差点につ

いて、雪山が高く、運転していても危ないので対処して欲しい。

回答

排雪後もあまりにも雪がひどいところは、町で適宜行うようにしています。

危ない箇所があれば、役場に連絡をください。

意見・要望

道の駅の公園ができましたが、その近くに遊休農地があり、そこで鹿をよく目撃する。公園や近くを散歩する方々の安全面を心配している。地主の方と協議を

されている。経過は認識していますが、何か進展する余地は、ありませんか。

駐在所から農産物処理加工センターの方に行く町道

について、道路の中央部が盛り上がり、道路脇が下がって大分高低差がある。

現地を見ていただき、対応できる範囲で補修等して

いただきたいと思います。

回答

個人の土地になりますので、関係される方と協議を進めていきます。

道路については、過去に町道の路盤性調査というものをしています。調査結果から計画を立て改修の必要性が高い道路から順次改修する予定です。

その道路も改修をする計画に入っています。

意見・要望

中学校の近くに寄宿舎があり、今後どのようになっていくのか知りたい。

町や周辺地域には、素敵な山がたくさんあるので山を紹介するマップがあったらいいと思う。

映画「鉄道員」の撮影地となった幾寅駅を案内する看板などを設置したら観光客にも分かりやすいと思う。

回答

寄宿舎については、物が色々と置いてあるというところなので、現状を確認させ

ていただいて検討させてください。

町の色んな魅力を伝えていく手段として、そういうマップも必要だと思います。

これからも人口減少に挑もうとやっていますので、いただいたご意見も参考にさせていただきますと思います。

また、幾寅駅への看板については、鉄道員を残そうという組織がありますので、その中で提起をさせていた

だいて、皆さんでご検討いただいたらと思います。

意見・要望

防災訓練のときに思いましたが、広報車が音が小さすぎる。当日は、雨が降っていたこともありまして、何か検討していただきたい。

回答

防災無線がないので住民周知については、広報車で行ったところですが、現在、防災無線の整備に向けて検討しているところであります。



幾寅地区移動町長室

まちの民生委員・児童委員を紹介します

町内には、厚生労働大臣と北海道知事から委嘱された11名の民生委員・児童委員がいます。

民生委員は、住民皆さんの立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談や支援などを行います。また、このうち2名の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

地区ごとに担当の委員がいますので、お気軽にご相談ください。



中野 博司
①落合
②落合全域
③ 52 - 2382



山西 春美
①幾寅
②住吉町・仲町・農家地区
③ 52 - 2382



副会長
後藤 健寿
①幾寅
②栄町・内藤
③ 090 - 7650 - 6832



会長
山内 茂樹
①幾寅
②西町・岐阜町・東鹿越地区
③ 52 - 2854

- 委員の
プロフィール
役職
氏名（敬称略）
①住所
②担当地区
③電話番号



山上 隆裕
①金山
②金山全域
③ 54 - 2354



種田 保子
①下金山
②下金山全域
③ 55 - 2235



大道 松枝
①幾寅
②朝日町・千木町
③ 52 - 2572



田口 ひろ子
①幾寅
②東町
③ 52 - 2834



主任児童委員
中島 洋子
①幾寅
②町内全域
③ 52 - 2360



主任児童委員
高橋 紀代美
①幾寅
②町内全域
③ 52 - 2127



久保田 佑美香
①北落合
②北落合全域
③ 56 - 7414

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）（FAX 52-2922）までお知らせください。

カメラレポート

CAMERA REPORT

多文化共生活動を実施

(1月30日)

町と富良野警察署は、国籍や文化の違いから慣れない生活をしている外国人の方々と理解を深め、共に生活していくための多文化共生活動を行いました。

参加した南富良野大乗会の外国人職員の方々を対象に町職員からは、ゴミの分別方法や災害時の避難所などを説明し、富良野警察署員からは、在留カードの携帯義務や紛失時の措置、交通ルールなどが説明されました。

また、説明会後には生活に必要な場所として、金融機関や消防支署、郵便局などを訪問しました。



CHECK!



スマホで動画をチェック!!

南富高生がテーブルマナーを学ぶ

(1月31日)

町振興公社の地域貢献事業の一環として、ログホテルラーチに南富良野高等学校の本年度卒業を迎える3年生15名（1名欠席）を招待し、「テーブルマナー講習」が行われました。

生徒の皆さんは、ホテルラーチのスタッフから、マナーの基本や料理について説明を受け、緊張気味にナイフとフォークを使って、順に運ばれてくるコース料理を味わい、テーブルマナーを学びました。

講習会の最後には、お世話になったスタッフの皆さんに、生徒からお礼が述べられました。



上手に滑れたよ！ ちびっこスキー教室を開催

(2月1日・8日)

町社会福祉協議会が主催する「ちびっこスキー教室」が国設南ふらのスキー場で行われました。

この教室は就学間近の幼児を対象に毎年実施され、2週にわたり2日間で延べ24名の子ども達が参加しました。

スキー指導員会、スキー連盟、スキーパトロール奉仕団、町内有志の皆さんがマンツーマンで指導にあたり、スキーの履き方から楽しく安全に滑る方法を教わっていました。



鬼は外！福は内！節分の日には豆まきで鬼退治

(2月3日)

幾寅保育所、金山保育所では園児みんなで、邪気を払い1年の無病息災を願う伝統行事である豆まきを行いました。

豆まきには、鬼が登場し怖くて泣きだす子もいましたが、「鬼は外！福は内！」と掛け声とともに元気よくまめをまいて鬼を追い払い、今年1年の厄や災難をお祓いしました。



除雪ボランティアが活躍

(2月10日)

富良野地方自衛隊協力会南富良野支部は、町社会福祉協議会と陸上自衛隊上富良野駐屯地第14施設群（河端純一 群長）の協力のもと、一人暮らしなどの高齢者住宅を訪問し、除雪ボランティアを行いました。

総勢58名が参加し、落合・幾寅・金山・下金山地区の4班に分かれ、16戸を周りまわりました。参加者たちは力を合わせて軒下等を丁寧に除雪し、汗を流していました。



落合地区恒例の「娯楽大会」開催

(2月11日)

落合地区で恒例の落合新春娯楽大会が落合連合町内会（目黒義重 会長）の主催により落合地区多目的センターで開かれ、約30名が参加しました。

今年は老若男女問わず楽しめる競技である「モルック」を行いました。競技終了後は、参加者同士の懇親会が行われ、地域の絆を深めました。



雪煙を上げて果敢に挑戦！

(2月11日)

南富良野町スキー連盟（西山雅明 会長）主催の第44回かなやま湖畔ジュニア・ジャイアントスラローム競技大会が、国設南ふらのスキー場で行われました。

大会には、地元をはじめ富良野沿線などから幼児と小学生40名の選手が出場し、雪煙を上げながら旗門へ果敢に挑戦し、各学年男女別に分かれてタイムを競いました。



地域おこし協力隊活動記⑭

本町では、7名の「地域おこし協力隊」が町の振興や発展のため活動しています。その活動内容や様子を町民の皆さんに紹介します。

むとう 武藤 真友隊員（特産品普及促進員）

こんにちは！南富良野町地域おこし協力隊の武藤です。

今回は、繁忙期の振り返りを交えつつ、活動の中で気付いたことや感じたことをお伝えしたいと思います。

▼繁忙期を振り返って

秋から初冬にかけて、地域の特産品である「バタじゃが」の出荷作業が本格化しました。この時期は毎日多くの注文をいただき、製造が追い付かず出荷調整を行う日々。約1か月半、文字通り目まぐるしい日々で、当時の記憶が曖昧なくらい忙しかったのを覚えています。それでも、なんとか乗り越えることができました。その経験のおかげで、12月後半の駆け込み注文にも柔軟に対応でき、少しですが自信を持てるようになったと感じています。

▼人気急上昇中の「くまささ茶」

忙しい日々の中で、驚いたことがありました。それは、「くまささ茶」への注文が想像以上に多かったことです。一時は欠品するほどの人気ぶりで、「こんなに注文が来るなんて！」と驚きました。



人気急上昇「くまささ茶」

気になったので、改めて「くまささ茶」について調べてみたところ、その魅力を再発見しました。このお茶は、「免疫力向上」「生活習慣病予防」「美容効果」「口臭対策」「便秘・貧血予防」など、さまざまな健康効果が期待できる飲み物だそうです。まさに、日々の健康を支える強い味方と言えるのではないのでしょうか？

現在、缶入りタイプが販売されていますが、なんと今春からはペットボトルがリニューアルされて再販される予定です。より手軽に楽しめるようになりますので、見かけたらぜひお試しください！

▼最後に…

繁忙期の経験を通じて、地域の特産品が多くの方に愛されていることを改めて実感しました。これからも、南富良野町の魅力を皆さんにお伝えできるよう活動していきますので、引き続きよろしく願いいたします！



南ふらのスキ一場で 新年の初滑り

新しい地域おこし協力隊「^{しばさき}柴崎 ^{ゆうこ}優子さん」が着任されました！！

2月1日付けで「訪問介護支援員」として、柴崎優子さんが着任されましたので、ご紹介します。平日は、南富良野町社会福祉協議会に勤務し、隔週土曜日には、学生寮の寮母として勤務します。



「訪問介護支援員」柴崎 優子

- 出身地 南富良野町幾寅
- 趣味 料理、読書、韓国ドラマ観賞
- 町民の皆さんへ

早いもので南富良野町に来てから1ヶ月が過ぎました。

以前は、埼玉県の方でホームヘルパーとして15年間ほど勤めました。今は南富良野町でも引き続き、ホームヘルパーとして働いています。

一日でも長く地域に貢献したく努力してまいります。

令和7年第1回 富良野広域連合議会定例会報告

令和7年第1回富良野広域連合議会定例会が2月12日に開催され、連合長から行政執行方針が述べられたほか、補正予算案及び新年度予算案、条例案が原案のとおり可決されました。可決・認定された案件は、次のとおりです。

※報告

【令和6年度一般会計補正予算（第4号）】

歳入歳出それぞれ1,727千円を追加する。

《歳入》・分担金及び負担金	1,727千円増	※市町村負担金
《歳出》・教育費（保健体育費）	1,727千円増	※工事請負費

【令和6年度一般会計補正予算（第5号）】

歳入歳出それぞれ1,995千円を追加する。

《歳入》・分担金及び負担金	1,995千円増	※市町村負担金
《歳出》・教育費（保健体育費）	1,995千円増	※委託料

【令和6年度一般会計補正予算（第6号）】

歳入歳出それぞれ34,099千円を追加する。

《歳入》・分担金及び負担金	33,204千円増	※市町村負担金
・諸収入	895千円増	※自動車損害共済金
《歳出》・総務費（総務管理費）	1,198千円増	※職員給料・各種手当ほか
・衛生費（清掃費）	535千円増	※職員給料・各種手当ほか
・農林業費（農業費）	1,030千円増	※職員給料・各種手当ほか
・消防費（消防本部費）	1,188千円増	※職員給料・各種手当ほか
（常備消防費）	28,969千円増	※職員給料・各種手当ほか
・教育費（保健体育費）	1,179千円増	※職員給料・各種手当ほか

【令和6年度一般会計補正予算（第7号）】

歳入歳出それぞれ39,580千円を減額する。

《歳入》・分担金及び負担金	35,862千円減	市町村負担金
・使用料及び手数料	3,942千円減	放牧料金収入ほか
・諸収入	824千円増	広域事業推進負担金ほか
・連合債	600千円減	庁舎浴室改修事業債
《歳出》・議会費（議会費）	865千円減	併任職員人件費等負担金ほか
・総務費（総務管理費）	605千円減	併任職員人件費等負担金ほか
（監査委員費）	300千円増	併任職員人件費等負担金
・衛生費（清掃費）	6,185千円減	燃料及び光熱水費ほか
・農林業費（農業費）	4,325千円減	会計年度任用職員報酬ほか
・消防費（常備消防費）	10,946千円減	職員給料・各種手当ほか
（非常備消防費）	1,522千円減	報酬・費用弁償ほか
（消防施設費）	8,968千円減	工事費・車両購入費ほか
・教育費（保健体育費）	6,464千円減	職員給料・各種手当ほか

【令和7年度一般会計予算】

歳入歳出予算の総額をそれぞれ2,508,597千円とする。

令和7年度富良野広域連合一般会計予算（概要）

（単位：千円）

歳入区分	予算額	前年度比	歳出区分	予算額	前年度比
分担金及び負担金	2,142,676	△ 79,341	議会費	3,551	△ 295
使用料及び手数料	36,364	△ 1,238	総務費	50,650	1,169
財産収入	3,117	40	衛生費	271,862	△ 22,446
寄附金	1	0	農林業費	80,089	3,669
繰越金	1	0	消防費	1,458,749	62,269
諸収入	236,854	11,799	教育費	582,535	4,215
連合債	71,100	67,400	公債費	58,161	△ 49,404
国庫支出金	18,484	517	予備費	3,000	0
歳入合計	2,508,597	△ 823	歳出合計	2,508,597	△ 823

【条例の改正】

- ・富良野広域連合個人情報の保護に関する法律施行条例の一部改正
- ・富良野広域連合公共申内牧場の設置及び管理に関する条例の一部改正
- ・富良野広域連合議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正

【その他会議に付した案件】

- ・監査委員報告（例月出納検査結果報告（令和6年度9月分～12月分）、令和6年度定期監査報告）

「住民自主企画活動支援事業」を募集しています。

町民のみなさんが、いつでも・どこでも・だれでも学習できる機会の充実を図ることを目的として実施する「住民自主企画事業」に対し3万円を上限に助成を行っています。

個人や関係団体が事業を立案し、講座や講演、ものづくりなど一緒にやってみませんか？

①補助対象事業

町民を対象とした学習活動に関する講演会、ワークショップ、学習会、町のPR活動、PRに係る物品製作。

※（会社が主催するものを除く）

②内容

- ア 講師謝礼金
- イ 町外講師の交通費及び宿泊費
- ウ 事業に必要となる消耗品（材料費等）
- エ 使用料（会場、機材等）
- オ 町内外で行われる町のPR活動に係る経費（交通費、宿泊費、使用料）

③補助対象者

ア 町内に居住する個人または町内で活動する団体であること。

イ 補助を受けなければ、事業の実施が困難であること。

■申請書や事業に関する問い合わせ先：教育委員会生涯学習係 ☎52-2145

放課後児童クラブ「ジャングルクラブ」・放課後子ども教室「サバンナ・フレンド」について

<町内の放課後児童クラブ・放課後子ども教室>

・放課後児童クラブ「ジャングルクラブ」 南富良野小学校区（現運営場所：南富良野小学校体育館併設）

開所時間 下校時 ～ 17時30分

対象 小学1年生 ～ 小学3年生

問い合わせ 保健福祉課すこやかこども室こども育成係（☎52-2211）

・放課後子ども教室「サバンナ」 南富良野小学校区（現運営場所：南富良野小学校内多目的室）

開所時間 下校時 ～ 17時00分

対象 小学4年生 ～ 小学6年生

問い合わせ 教育委員会生涯学習係（☎52-2145）

・放課後子ども教室「フレンド」 南富良野西小学校区（現運営場所：南富良野西小学校音楽室）

開所時間 下校時 ～ 17時00分

対象 小学1年生 ～ 小学6年生

問い合わせ 教育委員会生涯学習係（☎52-2145）

放課後児童クラブとは？

ジャングルクラブは、南富良野小学校1年生～3年生を対象とし、保護者等がお仕事で昼間家庭にいない小学生を放課後児童支援員が常駐する施設で預かり、放課後や学校休業日における友達との遊びや生活を支援し、安全で安心な居場所を提供します。入会には申込が必要になります。

放課後子ども教室とは？

サバンナは、南富良野小学校4年生～6年生、フレンドは、南富良野西小学校児童全員を対象とし、放課後や長期休業等に、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、学習やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供しています。入会には申込が必要になります。

趣味やサークル活動の成果を発表（作品展示）しませんか？

保健福祉センターみなくらの1階ロビーにおいて展示する作品を募集します。展示作品は、木工や絵画・書道作品など趣味や団体活動で作製されたものであればジャンルは問いません。

詳しくは、教育委員会生涯学習係（上記の電話番号）までお問い合わせください。

冬のアウトドア本格化！

～ワカサギ釣り＆スノーシューハイイク～

1月21日、本校2学年のアウトドアⅡの授業で、かなやま湖にてワカサギ釣り体験を実施しました。当日は天候にも恵まれ、絶好の釣り日和でした。

はじめに餌の付け方や釣り方のコツについてはレクチャーを受けましたが、初めて釣りをする生徒も多く、寒中、針に餌をつけるところから苦戦していました。コツが掴めず、なかなかワカサギは釣れませんでした。辛



抱強くワカサギを待つて釣った生徒は嬉しそうな表情をしていました。その後、ワカサギをその場で揚げ生徒全員でいただきました。自分達で釣ったワカサギの味は格別で、生徒達は非常に満足していました。今年度初めての試みでしたが、生徒達にとって、非常に貴重な経験となりました。

ご協力いただいたNRA様をはじめ、関係者の皆様、ありがとうございました。

1月29日、本校1学年の「アウトドアⅠ」の授業でスノーシューハイイクを実施しました。どころ野外学校の皆様にご指導いただき、天候にも恵まれ、安全に活動することができました。今年度は雪が少なく、比較的歩きやすい環境でした。活動前には30分ほど事



前学習を行い、グループごとにリスクや楽しみなことについて考えました。フィールドワークでは、動物の足跡を観察したり、自分たちでコースを作ってソリ滑りを楽しみました。途中で給水や行動食をとりながら体調管理にも努めました。帰ってきた後は、グループごとに振り返りを行い、山でのリスクやその対策、楽しさについて学びを深めました。スノーシューを楽しむことができ、貴重な体験となりました。最後に、ご指導いただいたどころ野外学校の皆様、ありがとうございました。どちらの活動も、南富良野町の豊かな自然があつて初めて成り立つものです。今後も地域資源を活かした活動に取り組んでいきたいと思ひます。

しょうぼう広報ほのお

南富良野消防団の現状

消防団の現状

消防団員数は、日本全体で減少傾向にあり、私たちの住む南富良野町も例外ではありません。大規模災害時の消防団員による住民の避難誘導や火災発生時の消火活動など、地域の防災体制の中心として、地域住民の安心安全の確保のために消防団が果たす役割はとて大きくなっています。現在、南富良野消防団では、定年退職を廃止し、これまで以上に消防団活動に協力していただいております。また、今年2月に、南富良野消防団初となる、女性消防団員が入団しました。全国的に、女性消防団員数は年々増加しており、これからは女性消防団員の活躍も期待されています。

消防団の主な活動

- ・定期訓練（月1回）
 - ・春と秋の模擬火災訓練
 - ・出初式（1月）
 - ・演習訓練（7月）
 - ・災害発生時の防災活動
- 日常的な拘束時間はありません！！

対象者

- ・南富良野町に居住又は勤務する者
- ・年齢18歳以上の者
- ・心身ともに健康であること。

南富良野消防団（令和7年2月1日現在）

本部（団長・副団長） 2名
第1分団（幾寅・東鹿越・北落合） 18名
第2分団（落合） 14名
第3分団（下金山） 14名
第4分団（金山） 10名
計58名
定員は70名です。

12名不足!!



南富良野消防団は
あなたの力を
必要としています！



南富良野支署出動件数（令和7年1月1日～令和7年1月31日）

- 救急出動 20件（うちドクターヘリ要請件数 0件）
- 火災出動 0件（うち他市町村応援出動 0件）
- 救助出動 0件

子育て支援センター「ぷっこ」だより

☎ 52-2315

～☆★明るく元気な子に育ちますように☆★～

子育て支援センター ☎ 090-5985-4339

3月になり卒園、卒業のシーズンを迎えます。子ども達の晴れ姿に成長を感じる季節でもありますね。泣いたり笑ったり時には怒ったりいろんな毎日ですが、あっという間に子どもは大きくなってしまいます…。



☆ぷっこクラブ (新年交流会)

かるたや福笑い、ペットボトルボーリングのゲームをしました。今年も元気いっぱいです。



☆ぷっこクラブ (豆まき)

鬼の顔をした風船に向かって、丸めた新聞を投げて鬼をやっつけました。



☆みんなのぷっこ

一生懸命はいはいをして、長いトンネルをやっと出ることができました。



☆お母さんの手芸講座

手芸の得意なお母さんが先生になり、刺繍を教えてもらいました。お母さん達の真剣な顔に注目です！

保 育 所 の 元 気 な 子 ども たち

幾寅保育所

かるた会では、真剣にかるたを見つめ、先生が読んだものを「はい！」と元気に掛け声をかけながら一生懸命取ることができました。なかには10枚以上もかるたを取れた子もいて「沢山取ったよ！」と喜んでいました。



金山保育所

2月5日、天気が心配されましたが、無事自然体験を行うことができました。おうち近くのバス停から、バスに乗り幾寅保育所のお友達のもとへ。今回の自然体験で保育所の交流は終わりですが、この先ももっともっとお友達同士の仲を深めていってもらえたらと思います。楽しかったね♡



町ホームページで求人情報を掲載しています

町民の皆さまや移住希望者へ向け、町ホームページで求人情報を掲載しています。
フルタイム/パートタイムの種別ごとにまとめていますので、お仕事を探されている方はぜひご覧ください。

◎掲載場所 右記の二次元コードを読み込みご覧ください。
町ホームページ>移住・定住情報>オンライン移住相談窓口
ホーム右下（スマートフォンの場合は下部）のバナー欄にも掲載しています。



南富良野町公式アカウントの登録をお願いします

南富良野町公式アカウントの登録をお願いします。Instagram、Facebook、X（旧 Twitter）、LINE を活用して、南富良野町の魅力や最新情報をお届けしています。町内の皆様にはLINEを通じて生活に役立つ情報を発信しています。Instagram、Facebook、Xでは、町外の方々に向けた南富良野町の素敵な情報を共有しています。ぜひご登録ください。

また、SNSの使い方やスマートフォンに関するお困りごとについてのご相談も承っています。何かご不明点があれば、お気軽にお問い合わせください。



LINE



Instagram



facebook



X

※町ホームページにも (<https://www.townminamifurano.hokkaido.jp/>) 二次元コードを載せていますので、ご覧ください。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。
皆様のご厚志に対し紙上をもって厚く
お礼申し上げます。

企業版ふるさと納税

○東京都

王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 様

（金額は非公表）

○札幌市

ホクレン農業協同組合連合会 様

百万円

一味園・からまつ園・こざくら園・ふく
しあへ

○富良野市 幕田和子 様

○幾寅 高松 牙子 様

○金山 前川原 ナ 様

○鷹栖 町 吉本 洋子 様

○幾寅 原 勝 則 様

○落合 大 武 様

○幾寅 杉 村 博 史 様

○根室市 佐々木 満 様
○大樹町 山内 艸太郎 様
○浦幌町 大野 健一 様
○土幌町 神野 光男 様
○更別町 阿部 郁子 様

★お悔やみ申し上げます

幾寅 藍原 貴宏 (52)
令和7年1月6日逝去

幾寅 金松 由洋 (43)
令和7年1月11日逝去

金山 老田 和子 (84)
令和7年1月13日逝去

幾寅 小蕎 君江 (100)
令和7年1月28日逝去

南 わたしたちのまち

（令和7年1月末日現在）

人口 2,231人 (△5)
男 1,139人 (△4)
女 1,092人 (△1)
世帯数 1,287戸 (△6)
（ ）内は前月比